

## 2025年度

### ニチイキッズぐし保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2026年 1月5日（月）～ 1月31日（土）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2026年 2月21日（土）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	ニチイの保育理念を基に「思いっきり遊ぶ」「思いっきり学ぶ」を意識して子ども主体にも視点を当て、子どもたちに合わせた遊びの工夫を全職員間で同じ方向に向かって取り組むことができた。
子どもの発達援助	一人一人に寄り添いながら関わることを大切にし、子どもたちが楽しんで遊べる環境設定を通して主体性や社会性を育めるように全職員で共有することで援助にもつなげることができた。
保護者に対する支援	日々のお便りやコミュニケーションを通して、家庭と園での連携が保護者の思いや不安に寄り添ったり、エピソードに笑いあったりしながら、成長を共に喜び信頼関係を更に築けた。
保育を支える組織的基盤	地域の関係機関と連携を持ちながら交流する場を設けたり、外部での研修に参加し研修で学んだ知識を園内研修でも盛り込みながら全職員で共有し保育の質の向上を目指した。

総評
初めての取り組みの行事で、親子と職員が共存しながら一つの行事に一体となって成功に繋がり保護者との信頼関係の構築が更にできた。又地域との触れ合う場を積極的に行い親しめる環境の場も作り上げた。これから更に地域との交流の場を増やししながら、次年度の目標に向かって子どもたちが地域に興味関心を持ち、より一層楽しめる保育環境を整えていこうと思う。